

地域の
かわら版

まるやま

第7号

読者からの投稿



私たちと一緒に
ダンスで交流
しませんか？

～3月5日 この場所でお待ちしています～

私たち、メイポールダンスの会では、市をあげてのウォーキングイベント「第21回南房総フラワーマーチ」の開催にあわせて『道の駅』ローズマリー公園を会場にイベント参加者と地域の方々がメイポールダンスやフォークダンスを踊りながら交流する催しを行います。

私たち、メイポールダンスの会では、市をあげてのウォーキングイベント「第21回南房総フラワーマーチ」の開催にあわせて『道の駅』ローズマリー公園を会場にイベント参加者と地域の方々がメイポールダンスやフォークダンスを踊りながら交流する催しを行います。

日時：3月5日
午前10時30分集合
午前11時頃～ダンス

場所：ローズマリー公園内
マーケットクロス
(喫茶前)

目標・名称・組織について話し合いました！



丸山地域づくり協議会準備委員会では、1月27日と2月10日に代表者会議を開催し、協議会の目標、名称、組織などの原案づくりを行いました。今後は、規約や事業計画などの話し合いを進め、すべての素案が出来た段階で、区長さん方や、地域の各種団体の方々などへ経過を報告する予定です。まだ、話し合いの過程のものが多く、今回は、多くをお知らせすることができませんが、丸山の皆さんのために知恵を絞っていいものをつくろうとがんばっています。協議会設立まではあと一息です。ご期待ください。

協議会まで
あと一息

2月5日、風も無くよく晴れた日でした。

今年もローズマリー公園と安馬谷里山を繋ぐ、駅からハイキングが行われました。コースは、JR内房線千歳駅から南三原駅までのコース。歩行距離は約10・7km、所要時間は約3時間です。参加者は220名でした。



いつもは利用者が少ない千歳駅も、この日ばかりは、駅へ電車が入ってくると降りる人の列、手続きをしてパンフレットや素敵なデザインのバッヂを戴いて、各自、各々のペースでハイキングを楽しみました。

また、このハイキングコース内のローズマリー公園では、『花空間 花につつまれ花に染まる時間』が2月5日～13日まで開催されました。準備から花を届け終わり展示が



完成するまで4日間、最終日の仕上げは9時間以上かかったそうです。

展示会場へ近づくと、どこからともなく花の香りがしてきます。

飾られていた花は約3万本。ランをはじめ、ゆり、ストック、カーネーション、フリージア、ストレリチア、かすみ草、ガーベラ、金魚草、ゆきやなぎなど色とりどりでした。

この展示の制作に携わった方にお話を伺うと「毎年、最初は、制作段階のイメージに沿って花を始めるのですが、花の中になるととても幸せな気分になり、花を活けている間は活けることに集中し、時間の経過を忘れてしまうそうです。」きっと花に囲まれているうちに別世界になるのでしょうか。それが「花につつまれ花に染まる時間」なのかもしれません。

2月は、この他にも裏面にあるようにたくさんイベントが丸山地域で行われました。たくさん笑顔に出会い、丸山の持っているポテンシャルを再確認することが出来ました。



▼地域のかかわら版 まるやま 第7号 発行：平成23年2月24日（月1回程度発行）

発行元：丸山地域づくり協議会準備委員会

編集：地域づくり支援員

〒299-2592 南房総市岩糸 2489（丸山支所内）

TEL：0470-46-4171 FAX：0470-46-3991 E-mail：mma@canvas.ocn.ne.jp

URL：http://civil.mboso-etoko.jp/group/detail.asp?id=84



2月も丸山地区は イベント盛りだくさん！

与田剛さんが
やってきた！



与田剛さんを囲んで記念撮影パチリ☆

1月21日、文部科学省と財団法人日本体育協会主催の「子どもの体力向上啓発事業」として、君津市出身の元プロ野球選手で、現在はNHK野球解説者の「与田剛」氏が南房総市立南小学校を訪れ講話と実技指導を行って下さいました。講話では子どもたちへ『夢と目標を持ちそれに向かって努力すること』と、『親や先生、多くの方々からの支援があり勉強できるので感謝しよう』というメッセージをいただきました。

そのあとの実技指導では準備体操のあと、ピッチング、キャッチング、バッティングなどの指導があり、参加した子どもたちも熱心に聞き入っていました。

古民家を
再生するのだ！



2月6日、「NPO法人南房総いなかぐらし応援団」主催による古民家再生プロジェクトに参加してきました。

場所は大井の古民家。推定百数十年で最後の葺き替えから40〜50年ほど経っているというこの民家は、ブルーシートが被せてあったことなどにより、主要な土台や梁、柱はしっかりしていて再生は可能だと思われるています。

当日はまず茅を下ろすための足場組みが行われました。このプロジェクトのユニークなところは、竹林の無用な竹を伐採し、それを足場に活用するという循環型の試みをしているところ。今後ますます地域の

課題となるであろう竹や古民家を活用し、地域の魅力・資源として再生しようというこのプロジェクト、土日を基本に今後もまだまだ続いていきますので、ぜひ一度遊びにいらしてみてくださいね。



←再生前の古民家。

仕事の成果を振り返ってひと息。初対面の仲間達と談笑中♪ →



『森の恵み』を訪ねて

2月6日に、ローズマリー公園で開催された「森の恵み」体験展示会に行ってきました。

このイベントは南房総の森林資源を利用・普及してという千葉県森林組合安房支所の取り組みで、枝払い・造材が簡単にできるプロセッサという重機の操作体験や、さまざまな薪ストーブの展示会、また森



のクラフト作成体験などがあり、大人から小さなお子様まで普段見慣れないものに興味津々。

『木』の様々な面に触れ、感じることで、あらためて『森の恵み・木』に思いを馳せる一日となりました。



枝払いと自由なカットで造材までできる大型重機。プロの運転手さんの優しいサポートのもと、記者も運転してきました！

編集後記

立春を過ぎ、三寒四温の日々が続きますね。上空では冬と春が主導権をめぐって一進一退の攻防を繰り返しているようで、気温の変化が激しいですが、みなさまお元気でしょうか？

丸山地区は1月末からイベントがめじろ押しでとっても元気です！

3月もイベントが盛りだくさんなのでぜひ足をのばしてご参加ください。

イベントでは多くの笑顔であふれ、思いがけない出会いなどがあり、たくさんの元気をいただくことができます。

昔からつづくお祭りも、豊作祈願の目的などのほかに、そういった出会いや、地域

の元気のもとだったのですね。

祭りやイベントごとが活発な地域ほど、個人やまち全体が元気だと恩師から聞いたことがあります。

もう少し寒い日々が続きますが、家から一歩出て、みなさまのエネルギーで寒空をふっ飛ばし、春を呼びこみましょう！（秋田）